The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	語文　第60輯　編集後記/奥付
Author(s)	
Citation	語文. 1993, 60
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/68857
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

編集後記

『語文』第六十輯をお届けします。本誌も文進堂発行から大阪大学国文学会発行となり、主に国文学科の同窓・現役の皆さんの会費によって運営され、漸く安定した基盤のもと年二回順調に刊行出来るようになりました。これまでの御協力に感謝し、今後のより一層の御支援をお願いします。

本号は新しい企画の『咸陽宮』絵巻特輯号となりました。伊井氏の咸陽宮・阿房宮の配置規模をめぐっての説話研究、中本氏の漢籍利用の攷究、さらに近本氏の素材研究と、多方面から本絵巻の性格を照射し、加えて専修寺本の翻刻も加わり、『咸陽宮』絵巻研究の基本書の資格を備えました。活用していただければ幸いです。

次号は平常の編集に戻り、国語学・国文学の論文の併載の形となります。御応募をお待ちしています。なお、比較文学講座の併設にともない、本誌とのかかわり、編集方針等が新たな課題となってきました。いずれその結果を御報告するようになると思います。

（信多　純一）

語文　第六十輯

平成五（一九九三）年五月二十五日　印刷
平成五（一九九三）年五月三十日　発行

編集・発行者　大阪大学国語国文学会
〒560　大阪府豊中市待兼山町一―一
大阪大学文学部国語国文学研究室
代表　信多純一
振替口座　大阪　四―二四六四一
電話　（〇六）八四四―一一五一

印刷　昭和堂印刷所